



2020年11月2日

各位

会社名 株式会社 井筒屋  
代表者名 代表取締役 影山 英雄  
(コード番号 8260 東証第1部 福証)  
問合せ先 経営企画・総務担当 大森 俊介

TEL (093) 522-3431

### 当社株式の時価総額に係る猶予期間の解除に関するお知らせ

当社株式は、2020年10月において、東京証券取引所の市場第一部銘柄から市場第二部銘柄への指定替え基準に該当しないこととなりましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、2020年7月末時点において、月末時価総額が20億円未満となり、東京証券取引所の市場第一部銘柄から市場第二部銘柄への指定替え基準に該当し、指定替え猶予期間に入っておりましたが、10月の月間平均時価総額および月末時価総額が20億円以上となりました。

この結果、当社株式は市場第一部銘柄から市場第二部銘柄への指定替え基準に該当しないこととなりました。

(ご参考)

東京証券取引所における当社株式の

2020年10月の月間平均時価総額	: 2,041,888,039円
2020年10月の月末時価総額	: 2,020,567,120円
2020年10月30日終値	: 176円
2020年10月30日上場株式数	: 11,480,495株

## 2. 今後の見通しについて

今後の経済環境につきましては、昨年末以降の新型コロナウイルスの感染が世界中に拡大し、世界経済への深刻な打撃が懸念されており、不安定な状況が続くものと想定されます。また、このような景況感が消費マインドにも大きく影を落とし、予断を許さない状況となっております。

百貨店業界におきましても、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全国各地の商業施設が営業時間の短縮や集客イベントの休止・縮小を行うなど、従前とは異なる形での営業を余儀なくされております。

当社グループにおきましても、九州・山口地方で感染者が確認されて以降、お客様の来店が落ち込むなどの影響が継続しております。

このような状況の下、当社グループでは、引き続きお客様と従業員の安全、安心を最優先し、危機管理対応を徹底するとともに、社会インフラのひとつとして百貨店の役割を果たしてまいります。

主要事業であります百貨店業につきましては、旗艦店である本店と山口店の収益基盤をさらに盤石な体制にするため、商品力・販売力・サービス力を強化し、店舗価値の向上を図ってまいります。

また、サテライトショップ事業におきましても、店舗の運営体制効率化等による収益改善を図るとともに、周辺顧客への利便性の向上に努めてまいります。

今後もこれまで取り組んでまいりました事業構造改革を定着させ、将来にわたる安定的な収益基盤の確立と、財務体質の健全化に努めることにより、株主の皆様をはじめ関係者の皆様からの信頼にお応えしていく所存でございますので、引き続きご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

以上